

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

共通仕様

■ 特徴

- ★ 鍛造ボディ アルミ鍛造材を高圧鍛造。高強度で三次元加工にて軽量
- ★ ピストン径 φ12
- ★ 表面処理 アルマイト(ブラック/ブラウン)
- ★ 対応キャリパー φ32/34対向2ピストン
- ★ リターンスプリング 黒(STD)/赤(ハード)の2種類付属
- ★ ロッドエンド M6/M8の2種類設定有り



☆ 注意事項

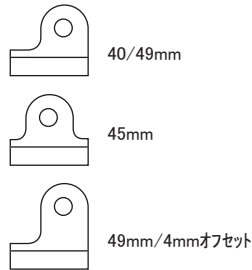
ブレーキフルードは、グリコールエーテル系のみ使用できます。シリコン系・鉱物系のブレーキフルードは使用しないでください。(作動不良・液漏れの原因になります)

■ ラインナップ

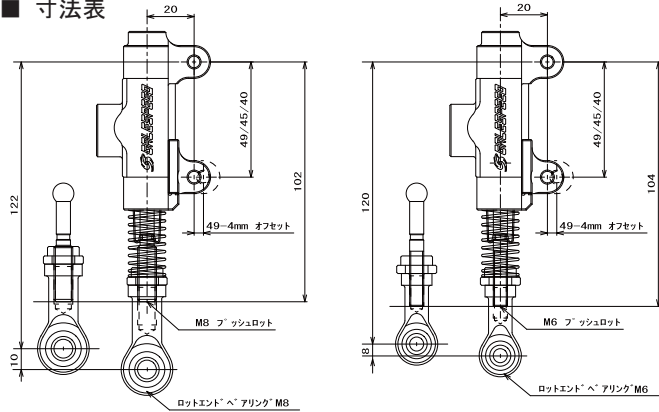
品番	シリンダー径	ロッド	ロッドエンド内径	取付ピッチ	カラー
RMC12-TH640B	φ12	M6	φ6	40/49mm	ブラック
RMC12-TH640BR					ブラウン
RMC12-TH645B				45mm	ブラック
RMC12-TH645BR					ブラウン
RMC12-TH649B				49mm/4mmオフセット	ブラック
RMC12-TH649BR					ブラウン
RMC12-TH840B	M8	φ8	40/49mm	ブラック	
RMC12-TH840BR				ブラウン	
RMC12-TH845B			45mm	ブラック	
RMC12-TH845BR				ブラウン	
RMC12-TH849B			49mm/4mmオフセット	ブラック	
RMC12-TH849BR				ブラウン	

※ブレーキホース取付部ボルトピッチ：M10XP1.00

● アダプター形状



■ 寸法表



■ 名称



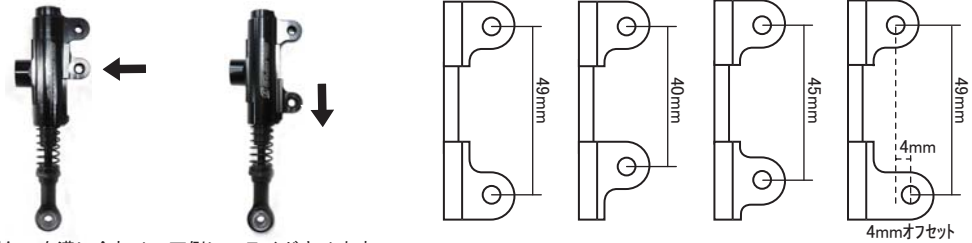
※：マスターの使用長(穴-穴間又は穴-ロッド間)

ロッドエンドM8：最小/122mm～最大/132mm (10mm調整可能) /ロッドエンドを使用しない場合：102mm

ロッドエンドM6：最小/120mm～最大/128mm (8mm調整可能) /ロッドエンドを使用しない場合：104mm

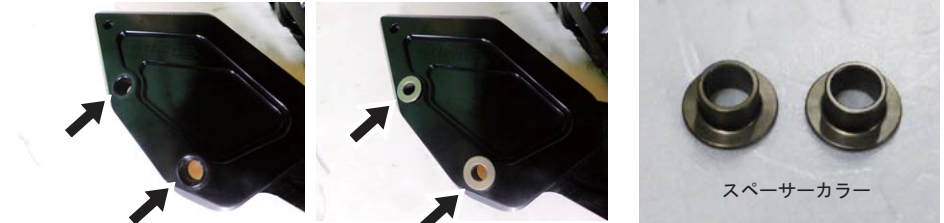
取付手順

● アダプター取り付け



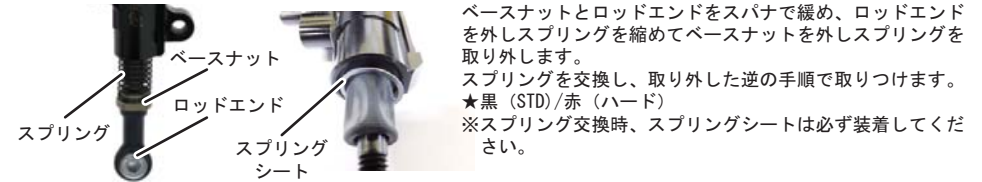
アダプターを溝に合わせ、下側にスライドさせます

● スペースカラー使用方法



使用するステップのリアマスター取り付け部がφ8の場合付属のスペースカラーを使用し、M6ボルトにて取り付けてください。

● スプリング交換方法



ベースナットとロッドエンドをスパナで緩め、ロッドエンドを外しスプリングを縮めてベースナットを外しスプリングを取り外します。スプリングを交換し、取り外した逆の手順で取り付けます。
★黒(STD)/赤(ハード)
※スプリング交換時、スプリングシートは必ず装着してください。

⚠ 取扱注意事項



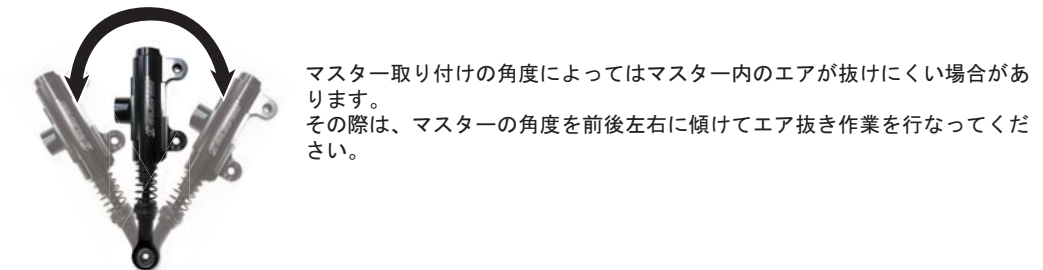
○リアマスターの取り付けピッチは交換するマスターと同じ長さにします。(左写真寸法)

※ステップにマスター取り付け後、ロッドがリアマスターを押ししていないか・ブレーキが引きずっていないかを確認してください。

○ロッドエンドを使用しない場合使用するアダプターの説明書に従い取り付けをおこなってください。

※ステップにマスター取り付け後、ロッドがリアマスターを押ししていないか・ブレーキが引きずっていないかを確認してください。

● エア抜き時の注意事項



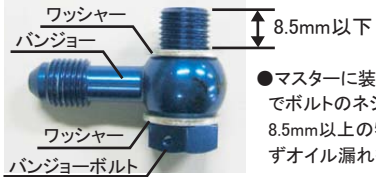
マスター取り付けの角度によってはマスター内のエアが抜けにくい場合があります。その際は、マスターの角度を前後左右に傾けてエア抜き作業を行なってください。

警告

- マスターシリンダーの改造・加工は施さないでください。(強度が落ち、破損する恐れがあります)
- ブレーキフルードは、グリコールエーテル系のみ使用できます。シリコン系・鉱物系のブレーキフルードは使用しないでください。(作動不良・液漏れの原因になります)
- ホースのエア抜きは確実に行ってください。
(エアが残ったままだとブレーキが効かず、制動不良・転倒等の大事故につながる恐れがあります)
- エア抜きの際、過剰な圧力を掛ける行為や長時間圧力を掛けての放置は行わないでください。
(ピストンカップやシールを傷めます)
- 使用するマスターによっては、レバー比の違いによってブレーキタッチ・踏みしろがノーマルと異なる場合があります。ご自身の体に変化に慣れるまでは慎重に運転してください。
- 本製品の一部に鉄製の部品を使用しています。使用される環境(高温・多湿・塩害)等によって錆が発生する場合があります。事前に防錆剤等を定期的に塗布してください。

注意事項

- エンジン始動中および停止後はしばらくの間、エンジン・マフラーが高温になっています。必ず冷間時に作業を行い、作業員以外の人が触れないように注意してください。(火傷を負う恐れがあります)
- 取り付けは技能のある方を対象としております。整備資格のある方・整備工場で行なってください。
- 取り付けボルト・ナットはサービスマニュアルを参照し、規定トルクで締め付けてください。また定期的に各部の点検を行なってください。
- 作業を行う際は、必ず水平な場所でスタンド及び車輛を安定させた安全な状態で作業を行ってください。
- バンジョーボルトの取り付けサイズはM10XP1.00です。サイズをご確認のうえ、事前にご用意ください。
- ブレーキホースの取り出し方向・角度・長さがノーマル車輛と異なる場合があります。ご確認のうえ、事前にご用意ください。
- バンジョーボルトのワッシャーは必ず新品を使用してください。(オイル漏れの原因になります)
- キャリパーを交換される場合は、そのキャリパーの指定するサイズをご使用ください。(本来の性能が発揮されません)
- 化学変化を防止するため、銘柄の異なるブレーキ液を混用しないでください。(車輛メーカーの指定する物を使用してください)
- 抜き取ったブレーキ液は再使用しないでください。
- ブレーキ液は塗装・プラスチック・ゴム面を傷めるので付着させないでください。付着した場合は、速やかに洗い流してください。
- ブレーキ液交換時または補給時に、ゴミや水を混入させないでください。
- クレームに関しては商品に不良があった場合に限り、お買い上げ後1週間以内を限度として修理及び交換させていただきます。但し、商品に加工等を施したり、商品以外の損失・損害についてはその責を負いかねますのでご注意ください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認したうえで走行してください。
- 取り付けたボルト・ナットは約100km走行後、改めて規定トルクで増し締めを行ってください。また500kmごとに点検を行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して、異常箇所の点検を行ってください。



重要

- マスターに装着するバンジョーボルト等はワッシャー・バンジョーを組み込んだ状態でボルトのネジ部が8.5mm以下の長さになる物を使用してください。8.5mm以上の物を使用するとボルトが底突きし、バンジョーを締め付けることができずオイル漏れを起こす恐れがあります。

本製品の内容は令和05年01月現在のものです

株式会社 アクティブ

〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561) 72-7011 FAX (0561) 72-7012
URL <http://www.acv.co.jp> 230125TNK00